

# 育英通信

2016年度  
第9号  
前橋育英高等学校 企画運営部



## 第52回卒業証書授与式

平成28年度

3月1日(水) ベイシア文化ホール

思い出が濃くて深くて…止まらない 先生も…

### 褒賞授与



### 卒業証書授与



担任の先生が一人ひとり呼名し、起立します。この間も様々な思い出が頭の中を駆け巡り、つい目頭が熱くなってしまいます。



在校生代表送辞



卒業生代表答辞

### 校長式辞

卒業の時を迎えた君たち一人ひとりに、心からの祝意とエールを送ります。「どうせ無理」「やってもダメに決まっている」と思考を止めた瞬間に、実現の可能性は絶たれてしまいます。容易に実現しない夢、乗り越えられない厳しい現実、絶望的な状況から何度も何度も人類は立ち上がってきました。

建学の精神の底を流れている「不撓不屈の精神」は決して諦めない勇気と希望の象徴です。前橋育英で学んだこと、積み重ねた経験、悩み苦しんだこととそれを越えたときの感覚に自信と誇りを持って下さい。それが君たちの羅針盤となるのです。

「ともに希望を語ろう。希望とは君の明日であり私たちの将来であり、日本の未来である」(後略)



## 群馬県スポーツ協会長賞 表彰式

2月25日(土) 県総合スポーツセンター

### 最優秀指導者賞

原 徹 先生 ウェイトリフティング部

### 最優秀選手賞

小暮 千晶 (3-10) サッカー部

寺島 奈穂 (3-1) ウェイトリフティング部

### 優秀選手賞

小池 祐馬 (3-9) 陸上競技部

高橋 洸輝 (2-11) 水泳部

浮島 知稀 (1-9) 水泳部

サッカー部30名

### ジュニアスポーツ奨励賞

岡本 風香 (1-9) 陸上競技部

小池 祐馬 (3-9) 陸上競技部

細井 ブライアン (2-12) 陸上競技部

田中 優弥 (3-9) 水泳部

野口 明音 (2-7) ウェイトリフティング部

ラグビー部10名 綱引

推薦基準

- 国際大会日本代表
- 全国大会優勝

推薦基準

- 全国大会3位以内
- 国体8位以内

推薦基準

- 関東大会優勝
- 全国規模大会3位以内
- 群馬県新記録

## 2017プーマカップ群馬大会

3月4日(土)~12日(日) 前橋育英高崎グラウンド

2次ラウンド結果	対 長崎総合科学大学附属 2-0	優勝 3勝1分
	対 ジェフユナイテッド千葉U-18 2-0	
	対 関東第一 4-1	
	対 青森山田 2-2	

男子サッカー部

## 全日本ジュニアウエイトリフティング選手権

3月10日(金)~12日(日) 高萩市文化会館(茨城県)

女子48kg級	原 沙織(1-5)	4位
	スナッチ61kg・クリーン&ジャーク79kg トータル140kg	
女子58kg級	寺島 奈穂(3-1)	2位
	スナッチ78kg・クリーン&ジャーク99kg トータル177kg	

ウェイトリフティング部

## 全国高等学校柔道選手権大会

3月19日(日) 日本武道館

48kg級	佐藤 茉優(1-2) 3回戦敗退
57kg級	川端 千晴(1-1) 2回戦敗退

柔道部

## 全国高等学校剣道選抜大会

3月27日(月)~28日(火)

春日井市総合体育館(愛知県)	1回戦 敬徳(佐賀) 1-0	剣道部
	2回戦 西京(山口) 1-1 (代表戦で敗退)	

## ジュニア上毛文学賞 (俳句・詩)

「青葉の部」  
最優秀賞 (高1~20歳)  
金子 曜 (3-3)

作品  
薫風や今朝見た夢を書き留める  
春風の吹き込みてパイプ椅子の満つ  
夏草や見知らぬ人に追い越され  
他



## 第89回選抜高等学校野球大会 3月19日(日) センバツ開幕

午前9時から開会式が始まり、各地区の代表と21世紀枠校計32校が堂々と入場しました。行進の先頭は前大会優勝の智弁学園(奈良)、準優勝の高松商(香川)の順に登場し、今年は九州から順に北へ。星野源さんの「恋」の楽曲にのり、前橋育英も堂々と行進しました。

### 1回戦 中村(高知) 3月20日(月・祝) 第3試合

中 村(高知)	0	0	0	0	0	0	0	1	1
前橋育英	0	2	0	0	0	3	0	0	×5

1回表、先発丸山はいきなりデッドボールを与えてしまい、嫌な空気に包まれたが、さすが昨年夏の甲子園を経験している丸山は落ち着いていました。その後三連続三振を奪うなど好投し、得点を与えず皆川に交代。その裏、堀口・田中・小池の3連打と丸山の安打で3点を上げ、8回からは192cmの長身・根岸が堂々としたピッチングで試合を締めくくり、5-1で勝利することができました。



### 2回戦 報徳学園(兵庫) 3月26日(日) 第1試合

前橋育英	0	0	0	0	0	0	0	0	0
報徳学園(兵庫)	4	0	0	0	0	0	0	0	×4

初戦を突破したことで、落ち着いて試合に入れるであろうと思いましたが、制球の定まらない先発と、硬さの取れない守備陣が落ち着きを取り戻す前に4失点し、相手報徳学園の投手を楽にさせてしまいました。2回以降登板した丸山投手はキレのある球で相手強力打線を完全に封じ、攻撃では果敢に盗塁を仕掛け得点の突破口を広げようと試みましたが、最後まで流れを引き寄せることができずに終わってしまいました。この経験を必ず夏の甲子園に繋げたいと思います。応援ありがとうございました。(硬式野球部コーチ 清水陽介)



## 2017年度入試 (3月31日現在)

国公立大学 62名

東北大学/東京外国語大学/東京学芸大学(3)/千葉大学/横浜国立大学(2)/国際教養大学/群馬大学(9)/高崎経済大学(7)/群馬県立女子大学(3)/その他

私立大学 355名

早稲田大学(7)/上智大学(4)/東京理科大学(5)/明治大学(9)/青山学院大学(4)/立教大学(2)/中央大学(3)/法政大学(10)/その他

短期大学 82名

育英短期大学(67)/青山学院女子短期大学/その他

## OB・OG合格体験談 3月23日(木) 1,2年生全員 第2体育館

3月に卒業したばかりの先輩10名から、進路決定までの経緯・授業・課外活動への取り組み、受験勉強の方法など話していただきました。